備えあれば憂いなし！災害は忘れた頃にやってくる！

# 中小企業を守る

# 防災

# HAND BOOK

和歌山県中小企業家同友会　青年部会

Vol.2

## INDEX

■防災チェックリスト……1p・2p

■南海トラフ巨大地震
想定される災害（和歌山県）…… 3p・4p

■新型コロナウィルスなど
感染拡大で想定される災害…… 5p・6p

■断水・停電など
災害で想定されるインフラ寸断…7p

■巨大地震・感染症拡大
企業の被害事例 / 事前対策事例… 8p・9p

■被害総額を最小限に抑える
中小企業の事前対策とは？……10p

■被害総額を最小限に抑える
事前対策３つの資料……11p・12p・13p・14

■お問い合わせ…… 裏表紙

事前対策

# あなたの会社の備えは十分ですか？
# 防災事前チェックリスト

## 巨大地震の被害に備えるチェックリスト

①巨大地震でどんな危険性があるのか具体的に把握している。 YES / NO

②避難場所はどこか把握している。 YES / NO

③社員と災害後の対応について話し合っている。 YES / NO

④災害時に必要な以下の備蓄品の準備は整っている。 YES / NO

### 備蓄品・設備リスト

| | | | |
|---|---|---|---|
| □飲料水（3~7 日分） | □食品ラップ | □簡易トイレ | □ヘルメット |
| □非常食（3~7 日分） | □カセットコンロ・ボンベ | □ロープ | □軍手・手袋 |
| □防寒着 | □ゴミ袋・ビニール袋 | □寝袋 | □ウォータータンク |
| □懐中電灯 | □ティッシュ | □歯磨きセット | □マスク |
| □携帯ラジオ | □大型ブルーシート | □タオル | □ライター |
| □救急箱 | □土嚢袋 | □筆記用具 | □工具セット |
| □常備薬 | □雨具 | □布テープ | □リュックサック |
| □現金 | □モバイルバッテリー・乾電池 | □カイロ | □発電機 |

## 感染症拡大を防止する為のチェックリスト

### ①感染防止の為の基本対策

(1) 咳エチケットを全員に周知し、徹底を求めている。 YES / NO

(2) こまめな手洗いの重要性について全員に周知し、徹底を求めている。 YES / NO

(3) 人がよく触れる箇所について、拭き取り・消毒を行っている。 YES / NO

(4) 出勤前に体温を確認するよう全員に周知し、徹底を求めている。 YES / NO

(5) 出社時等に、全員の日々の体調 ( 風邪症状や発熱の有無等 ) を確認している。 YES / NO

または風邪症状や発熱があれば上司に報告するよう求めている。 YES / NO

(6) 長時間の時間外労働を避けるなど、疲労が蓄積しないように配慮している。 YES / NO

(7) 十分な栄養摂取と睡眠の確保について全員に周知し、意識するよう求めている。 YES / NO

## ②クラスターの発生防止の為の対策

(1) 換気の悪い密閉空間、多くの人が密集、近距離での会話や発声の 3 つの条件を満たす社内行事等を行わないことにしている。 YES / NO

(2) 職場の建物の窓が開く場合、1 時間に 2 回程度、換気を行っている。 YES / NO

(3) テレビ会議等を利用し、人が密集する形の会議等をなるべく避けるようにしている。 YES / NO

(4) 対面の会議やミーティング等を行う場合には、人と人との距離を 2 メートル以上を空けるようにしている。 YES / NO

(5) 社員食堂や休憩場所では、人と人との距離をなるべく保持するようにしている。 YES / NO

(6) 外来者、顧客、取引先との対面の接触をなるべく避けるようにしている。 YES / NO

(7) 感染症に陽性であると判明しても、解雇その他の不利益な取り扱いを受けないこと、及び、差別的な取り扱いを禁止することを全員に周知し、徹底を求めている。 YES / NO

## ③陽性者が出た場合の対策

(1) 感染症に陽性であると判明した場合は速やかに事業所に連絡することを全員に周知し、徹底を求めている。 YES / NO

(2) 感染症に陽性であると判明した第三者との濃厚接触があり、保健所から自宅待機等の措置を要請された場合、速やかに事業所に電話、メール等により連絡することを全員に周知し徹底を求めている。 YES / NO

(3) 感染症に陽性であるとの報告を受け付ける事業所内の部署 ( 担当者 ) を決め、全員に周知している。またこうした情報を取り扱う部署 ( 担当者 ) の範囲を決め、全員に周知している。 YES / NO

(4) 感染症に陽性である者と濃厚接触した者が職場内にいた場合にどのような対応をするかルール化し全員に周知している。 YES / NO

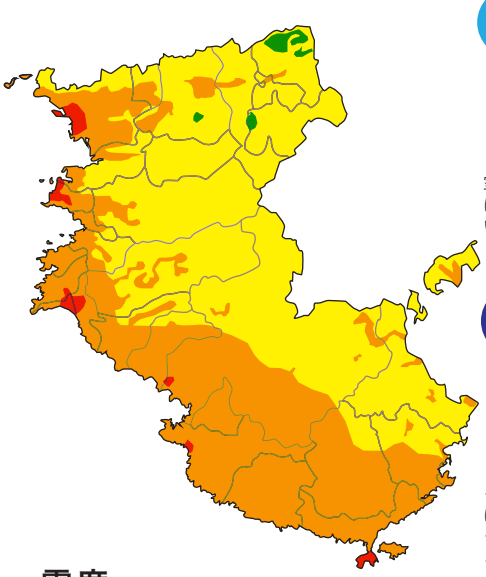
(5) 事業所のトップが、感染症拡大防止に積極的取り組むことを表明している。 YES / NO

SECTION 1

# 南海トラフ巨大地震
# 想定される災害（和歌山県）

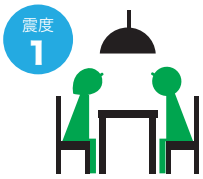
## 大きな揺れによる被害想定がこちら

### 地震と揺れの状況



**震度**

- 震度４以下
- 震度５弱
- 震度５強
- 震度６弱
- 震度６強
- 震度７



**震度1**

室内で静かにしている人の中には、わずかな揺れを感じる人がいる。

**震度2**

室内で静かにしている人の大半が揺れを感じる。

**震度3**

屋内の中にいる人のほとんどが、揺れを感じる。

**震度4**

・ほとんどの人が驚く。
・電灯などの吊り下げ物は大きく揺れる。
・座りの悪い置物が、倒れることがある。

**震度5弱**

・大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。
・棚にある食器類や本が落ちることがある。
・固定していない家具が移動することがあり、不安定な物は倒れることがある。

**震度5強**

・物につかまらないと歩くことが難しい。
・棚にある食器類や本で落ちる物が多くなる。
・固定していない家具が倒れることがある。
・補強されていないブロック塀が崩れることがある。

**震度6弱**

・立っていることが困難になる。
・固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。
・壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
・耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。

**震度6強**

・はわないと動くことができない。飛ばされることもある。
・固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。
・耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる。
・大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山林の崩壊が発生することがある。

**震度7**

・耐震性の低い木造建物は、傾くものや倒れるものがさらに多くなる。
・耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。
・耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが多くなる。

## 津波による被害想定がこちら

| 地域 | 最大津波高・平均浸水深・津波高 1m 到達時間 |
|---|---|
| 和歌山市 | 8m・1.5m・40 分 |
| 海南市 | 8m・2.9m・30 分 |
| 有田市 | 10m・1.5m・33 分 |
| 湯浅町 | 11m・3.2m・35 分 |
| 広川町 | 9m・3.3m・33 分 |
| 由良町 | 10m・4.2m・24 分 |
| 日高町 | 11m・2.9m・16 分 |
| 美浜町 | 17m・3.7m・16 分 |
| 御坊市 | 16m・3.7m・13 分 |
| 印南町 | 15m・5.2m・11 分 |
| みなべ町 | 14m・3.9m・11 分 |
| 田辺市 | 12m・5.0m・12 分 |
| 白浜町 | 16m・4.3m・3 分 |
| すさみ町 | 19m・5.6m・3 分 |
| 串本町 | 17m・5.7m・3 分 |
| 太地町 | 13m・4.9m・3 分 |
| 那智勝浦町 | 14m・4.5m・3 分 |
| 新宮市 | 14m・3.2m・5 分 |

※平均浸水深
浸水が予想される領域の平均値

沿岸 18 市町及び古座川町では南海トラフ地震の浸水想定をもとに、津波ハザードマップが作成されていますのでご確認ください。浸水の想定される地域の方もその周辺地域の方も、日頃から避難の準備に取り組みましょう。

## 想定される企業への直接的被害とは？

### 1 地震や津波による建物設備等の倒壊や損傷

自社や取引先の事務所・工場・店舗などが大破する可能性があり、復旧の目処が立たない状況が発生。

### 2 雇用労働者（及びその家族）からの死者、行方不明者の発生

自社だけでなく、取引先、グループ会社の社員やその家族で死者や行方不明者・負傷者が発生。

### 3 倉庫や販売先、貨物不明等に伴う在庫損失（商品破損・荷崩れ等）

倉庫や販売先が被災し、大量の商品・在庫・原材料が破損、消失する可能性がある。

### 4 インフラの寸断による営業活動の中断、生産等への大きな支障

電気ガス水道などの生活インフラだけでなく、道路などの交通インフラ、電 話やインターネットなどの通信インフラの寸断が発生し、営業、生産等への支障が生じる。

## 想定される企業へのダメージは？(間接的被害)

### 1 過去の巨大地震（新潟県中越地震）から考える企業への影響

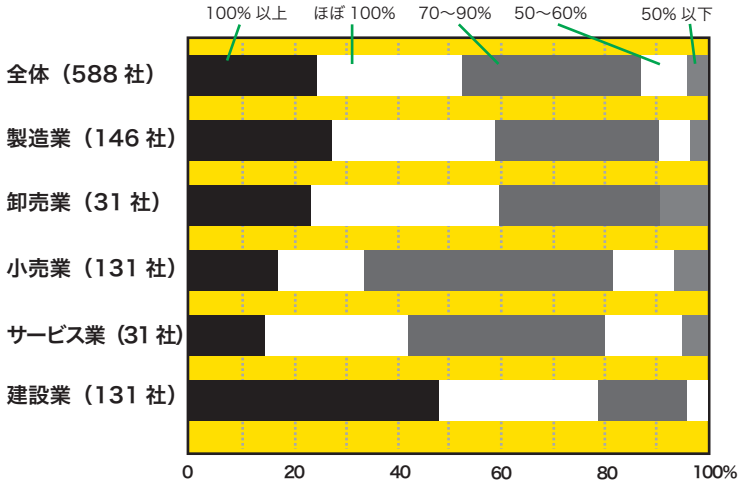
間接被害とは、「風評被害」「売り上げの減少」「納期の遅れ」「取引先の被害」「事業資金調達の困難」「従業員の被害」などに起因した被害のことであり、建物や設備等のハード面以外の被害となります。

新潟県中越地震の場合は、何らかの間接被害を受けた企業が全体の 3 分の 2 を占め、被害の内容としては、「売り上げの減少」が最も多く、約 8 割以上の企業が影響を受けています。

- 間接被害 1 売り上げの減少
- 間接被害 2 風評被害
- 間接被害 3 納期の遅れ
- 間接被害 4 事業資金調達の困難さ
- 間接被害 5 従業員の被害

### 2 各業種への影響は？

**業種別の地震発生から 1 年後の売上高・生産高の回復状況**




左の表は、新潟県中越沖地震における企業の災害 1 年後の回復状況を示しています。

企業全体の約 45%以上が完全回復が厳しい状況が続き、特に、小売業やサービス業の約 60% 以上の企業が災害から 1 年後も完全回復が出来ない結果となっています。

また建設業の回復率が最も高く、業種によってその後の回復率が異なることが分かります。

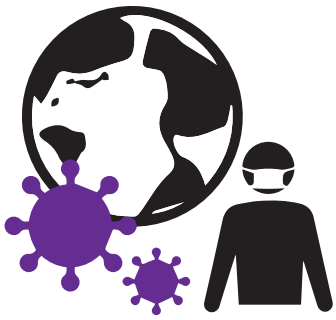
※参考資料：大地震時における中小企業の経営的被害の簡易予測に関する研究より
https://www.jstage.jst.go.jp/article/aijs/74/644/74_644_1879/_pdf

SECTION 2

# 新型コロナウィルスなど 感染症拡大で想定される災害

## 感染症拡大による災害の特徴とは？

感染症拡大による災害の影響範囲は短期間で広範囲に及びます。また、地震などとは違い明らかな収束の目処が立ちにくいために、経済への長期的影響を及ぼす点が特徴です。



特徴 1 影響範囲が広い

特徴 2 短期間で影響を及ぼす

特徴 3 経済への影響が長期化する

## 感染症拡大による過去の災害の事例

過去の歴史では、数十年に一度大規模なパンデミックは起きています。直近 100 年でも、1918 年「スペイン風邪」、1957 年「アジアインフルエンザ」、1968 年「香港インフルエンザ」などがありますが、その中でも特に世界的な影響を与えた感染症拡大の事例をご紹介します。

### 事例 1 スペイン風邪（1918 年発生）

**影響範囲：欧州全域**

**影響までの期間：約 60 日**

1928 年 3 月にアメリカ・シカゴで発生。
約 60 日で欧州全域に感染エリアを拡大させた。患者数は世界人口の 25~30% に及び、4000 万人以上 の死者を出したとも言われている。(WHO データ )

### 事例 2 新型コロナウィルス（2019 年発生）

**影響範囲：全世界**

**影響までの期間：約 100 日**
**(WHO のパンデミック 認定までの期間)**

2019 年 12 月中国・武漢市で発見。
翌年の 3 月 11 日に WHO が世界的な大流行を意味する「パンデミック 」と認定した。累計感染者の数は 2022 年の 3 月時点で 4 億 5000 万人以上、内 600 万人以上の死者を出した。

## 中小企業が受ける直接的被害とは？

**従業員が感染した場合・従業員が濃厚接触者となった場合**

### 1 業務ストップの可能性

以下の対応で業務がストップする可能性があります。

- ●感染経路の確認、感染拡大防止のための調査
- ●今後の流れや社内での対応方法の説明
- ●感染判明前後の給与の取り扱いの検討
- ●個人情報の取り扱いの検討
- ●濃厚接触者の該当条件の確認
- ●濃厚接触者への調査
- ●濃厚接触者の就労の可否と給与の取り扱いの検討
- ●感染予防措置の再度の周知
- ●不安を取り除くための説明
- ●感染者に対する偏見・差別の禁止
- ●事業継続の判断
- ●自宅待機中の給与の取り扱いの検討
- ●接触箇所の消毒（接触した箇所の特定）
- ●対外的発表（趣旨目的に応じた発表のタイミングと内容の検討）

### 2 3つの風評被害の可能性

以下の風評被害を受ける可能性があります。

●サービス、商品への風評被害

・サービスや商品のイメージが損なわれる恐れがある。

●企業活動への風評被害

・事実無根な情報から、金融機関や取引先からの信用不安が発生し、企業イメージを損なう恐れがある。

●経営者への風評被害

・経営者が管理監督不足の責任を問われる可能性があり、感染対策の不備が風評被害に繋がる恐れがある。

### 3 その他の可能性

その他以下のような被害を受ける可能性があります。

- ●既存顧客からの取引の減少
- ●新規顧客獲得の難易度の上昇
- ●株主からの批判と株価下落
- ●ブランドイメージの低下
- ●人材採用の難航

**POINT**

これらの影響は、直接的に風評被害であると特定することができないケースもあります。
企業が一生懸命営業・マーケティング活動、採用活動を強化 しても、風評の影響を受けた結果、成果に繋がらないというケースも往々にしてあります。
自社が風評被害を受けていないかアンテナを張っておくことも、企業成長を実現するために必要なことと言えます。

## 中小企業に想定される間接被害とは？

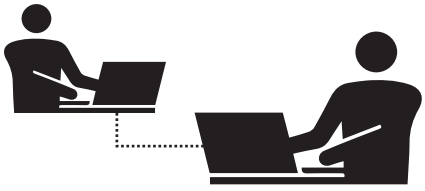
### 間接被害 1 資金繰りの悪化

感染症拡大による災害は収束の目処が立ちません。
その為、多くの企業が売上減少、資金繰り悪化等の影響を受けてしまいます。

### 間接被害 2 消費者行動の変化

緊急事態宣言や不要不急の外出の自粛などにより、一般消費者の購買行動が大きく変化し、実店舗での購買を控えるなどの状況が発生します。

### 間接被害 3 働き方や営業時間の見直し



対面の営業活動の自粛や、営業時間短縮を余儀なくされ、テレワークなどの導入など、新しい働き方に変える必要性も発生します。

SECTION 3

# 断水・停電など 災害で想定されるインフラ寸断

## インフラ寸断した際、断水への備えが必要

人が事業活動や生活を行う上で水は必要不可欠です。断水は自然災害だけでなく水道管の老朽化による損傷や停電時にも発生することがあります。
断水で事業が中断してしまうだけでなく、感染症や脱水症状など生命に危険をもたらす事態に陥ってしまうことも考えられます。従業員が安心して働ける環境をつくるためにも十分な備えを行いましょう。

### ⑴断水から想定されること

・水を必要とする仕事ができなくなる
・飲料水がなくなり、体調不良や脱水症状のリスクが発生する
・生活用水不足で衛生状態の悪化から感染症のリスクが発生する
・数日間続くと従業員の私生活にも支障をきたす

### ⑵断水に備えておくべきアイテム

・水不要の簡易トイレセット（1 人 1 日 5 回 ×1 週間分程度）
・飲料水の確保（1 人 3L×3 日分程度）
・災害給水ステーションで給水するポリタンク（20L× 必要数）
・備蓄水用ポリタンク（500L ～ 1000L× 必要数）

**POINT**

・飲料水の備えは、事業活動の継続だけでなく従業員の生命を守る上で必須です。
・不衛生な環境から発生する様々な感染症から従業員を守るため、生活水の備蓄も必要です。
・断水は自然災害だけでなく、水道管の老朽化による損傷や停電時にも発生することがあります。

## 企業に必要な停電対策は電源の確保

台風や大雨、地震といった自然災害で発生する可能性が高いのは「停電」です。停電の際でも事業活動の継続や従業員の安否確認のために必要となるのは発電機です。
ただし、発電機にも様々な種類があり、準備において最低限抑えておくべきポイントがあります。
まず、PC やスマホ充電、その他電化製品を使用する場合は、電圧・電流・周波数が一定に保てるインバータ搭載発電機が必要です。出力については企業の規模や環境により必要な電力が異なりますが、1 つの目安として 2.0 ～ 2.5kVA 程度が必要と考えられます。理由は業務用複合機 1 台の消費電力が 1500W、PC1 台の消費電力が 200W・スマホの充電 1 台の消費電力が 10W として、起動電力を含めると 2000 ～ 2500W となるからです。他にも蓄電池やカセットガス発電機も有効と考えられます。

### ⑴停電から想定されること

・パソコンや業務に必要な機材が使えない
・冷暖房や、あらゆる電化製品が使えない
・日が落ちると暗くて身動きが取れず、不安になる
・スマホの電池が切れ、従業員との連絡が取れない

### ⑵夜間に不可欠な灯り（あかり）対策

・ランタン…広い範囲を照らすことができる
・ヘッドライト…作業時、両手を使うことができる
・懐中電灯…照らしたい場所を照らすことができる
（ソーラー充電可能な灯りは特に有効です。）

**POINT**

・電源は電圧、電流、周波数を一定にするインバーター搭載の発電機が必要です。
・災害時において、従業員との連絡、他企業との連絡手段のために、スマホの充電も必須となります。
・災害時に不安を減らし、冷静な対応をするために灯り（あかり）対策もしておきましょう。

SECTION 4

# 巨大地震・感染症拡大時の企業の被害事例
# 事前対策の成功・失敗事例①

## 巨大地震の成功・失敗事例がこちら

### 成功事例　阪神淡路大震災後、約１ヶ月後に全面的事業再開を果たした事例（製造業）

■**事業内容**：自動車部品のプレス加工

■**被害内容**：従業員死亡１名、工場建屋は小規模被害

■**再開まで**：約１ヶ月での再開

■**再開方法**

社長をはじめ幹部 3 名が、事業復旧、財務（資金確保）、労務・従業員支援を分担。被災した従業員には仮設住宅を提供するなど従業員の生活支援にも努めた。

取組内容：元請の自動車会社の応援を得て、転倒したプレス機械を修理。他会社工場に協力を頼み金型を移し生産を移管し仮再開。その後、元請自動車会社の意向で全面再開後に取引を復元し事業継続が可能な状況まで復帰。

※中小企業庁 HP より引用：https://www.chusho.meti.go.jp/bcp/contents/level_a/bcpgl_08_07_1.html

### 失敗事例　約６億円の補助金による再建策も実らず、稼働率低迷で倒産

1973 年設立の水産加工食品製造業者。石巻市内に 2 カ所の工場を有していたが、東日本大震災で甚大な被害を受け一時休業。2012 年に渡波工場を改修して事業を再開し、2014 年には「宮城産業復興機構」の支援および「石巻市水産加工業再生支援事業」による約 6 億円の補助金を受けて新本社工場が完成。売り上げの拡大を図ったものの伸び悩み、工場稼働率は低迷。設備投資に伴う借入金も収益を圧迫し、2016 年には最終赤字計上を余儀なくされていた。このため工場の売却などによる再建策を模索していたが奏功せず、同年 12 月までに事業を停止した。

※帝国データバンク 倒産・動向記事より抜粋

POINT

### 直接的被害が拡大する地震災害の「事前対策」をしっかり行いましょう！

地震災害などは突然発生しますので、有効な手を打つことが出来ない中小企業の場合は、経営基盤の脆弱なため、 簡単に廃業に追い込まれるおそれがあります。また、事業を縮小し従業員を解雇しなければならない状況も十分に考えられます。

倒産や事業縮小を余儀なくされないためには、平常時から危機管理対策（社内・社外の協力体制）を周到に準備しておく必要があり、事業の継続・早期復旧を図ることが重要となります。

SECTION 4

# 巨大地震・感染症拡大時の企業の被害事例
# 事前対策の成功・失敗事例②

## 感染症拡大時の成功・失敗事例がこちら

### 成功事例　感染症 BCP に基づき、通常業務を継続できた事例（医療器具の製造販売業）

■事業内容 : 医療用器具の製造・販売

■事前対策 ： 医療機関に関わる為、事前に感染症に対する対策を実施。また実際に感染症が流行した場合、従業員の衛生管理、在宅勤務などとるべき行動などを従業員へ周知。

■取組内容 : 感染症 BCP に基づき、感染予防と業務継続の両立を図り、感染リスクの低減に取り組む。

■感染拡大時

感染症 BCP に基づき、すぐに発熱者の出社禁止などの措置を開始。メール、電話会議システム、チャットアプリを活用したテレワークを推奨した。各部門内でチームを編成し、チームごとにオフィスと自宅とで勤務場所を分けてシフトを組むことで、感染予防と業務継続の両立を図った。さらに、働き方改革の一環として導入していた時差勤務制度を拡充し、部門ごとに通勤時間を割り振ることで、感染リスクの低減を図った。

※中小企業庁 HP より引用 :https://jirei-navi.mirasapo-plus.go.jp/case_studies/588

### 感染症拡大の事例　「倒産します、すみません」ボロ泣きで LINE 送り続けたアパレル経営者

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、１８年間やってきたアパレル会社がつぶれました。負債は１億円を超えます。個人としても破産の手続きを進めることになります。（一部省略）
実は年末、ひどい暖冬で冬物が売れず、先を見通して金融機関と協議の上、融資の返済をストップしました。計画通りだったのに、そこにコロナです。だから事前に経済産業省に電話して「うちにも適用されますか？」って聞いたら「今回は信用状況に関係なく対応します」って言われたんです。だから申請したのに…。
４月上旬、担当者から電話があり「融資できない」と正式に伝えられました。
頭、真っ白です。「なんでですか！」とかワーっと言ったと思うんですけど、よく覚えてません。
朝８時ぐらいから、取引先にＬＩＮＥ（ライン）を送り始めました。もう、ぼろ泣きです。「倒産します、すいません！」って。

その後、中心になって支えてくれた従業員に会いに行きました。女性のスタッフ３人です。自分の口で説明したかった。会うのも久々だったんで、「元気でしたか？」って聞いて、倒産の経緯とかを話して…。コロナ禍で泣いたの、後にも先にもこの日だけです。

※神戸新聞 NEXT より抜粋
https://www.kobe-np.co.jp/news/sougou/202011/0013841752.shtml

POINT

### 間接的な被害が想定される感染症拡大に十分に備えましょう！

感染症対策においては、自然災害のように社屋・設備機器などへの直接的な被害が想定されない一方、時短営業や休業要請、勤務体制の変更など、感染拡大に伴う社会全体の要請への対応が求めらるだけでなく、従業者や来訪者への感染予防対策を講じる必要があります。また、感染症の流行が長期・広範囲となった場合、サプライチェーンを構成する事業者の事業中断が、自社事業にも影響を及ぼすことなどを想定した上で、十分な対策を検討しておくことが重要です。

SECTION 5

# 被害総額を最小限に抑える 中小企業の事前準備とは？

## 事前対策①：BCP の作成

### BCP（業務継続計画）とは何か？

BCP とは業務継続計画（Business Continuity Plan）の略称で、大地震等の自然災害や感染症の拡大、テロ等の事件、大事故、突発的な経営環境の変化など、不測の事態が生じても重要な事業を中断させない、または可能な限り短い時間で復旧させるための方針、体制、手順等を示した計画の事です。

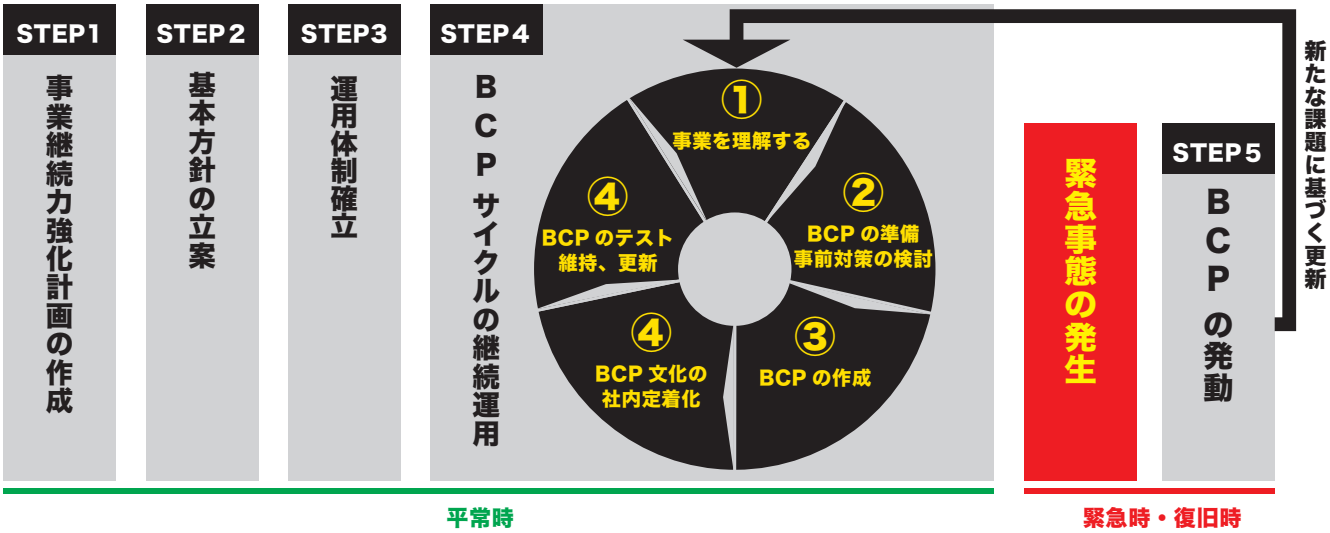
どうしよう…
災害で事業が出来ない…

そうなる前に！

**不測の事態に備え、事業を継続させる方針・体制・手順を決めておく**

### なぜ中小企業に BCP（事業継続計画）が必要なのか？

自然災害や感染症のまん延、不測の事態が生じた場合でも最低限のサービス提供ができるようにに、緊急時の人員の召集方法や食糧、マスクなどの衛生用品、冷暖房設備や空調設備用の燃焼などの確保策を定める BCP（業務継続計画）を策定することが非常に有効であることから、中小企業においては、運営方針の見直しにより、当該計画等の策定、研修の実施、訓練（シュミレーション）の実施等が義務づけられています。




### 事業継続力強化計画の認定で資金調達が有利になる！

**税制措置が有利になる！**

認定計画に従って取得した一定の設備等について、取得価額の 20％の特別償却を受けることが可能。認定後、対象設備を取得する必要があります。

**金融支援が受けやすくなる！**

日本政策金融公庫の低利融資、信用保証の別枠など、計画の取組に関する資金調達について支援を受けることができます。

**予算支援が受けやすくなる！**

計画認定を受けた事業者は、ものづくり補助金等の一部補助金において、審査の際に優先的に加点を受けられ、補助金申請が通りやすくなります。

SECTION 6

# 被害総額を最小限に抑える 事前対策３つの資料

## 資料(1): BCP 対策策定の STEP

### 巨大地震や感染症などの緊急事態に負けない企業になるために

**STEP 1 BCP に取り組む目的を決める**

自社が目指すものは何であるのか経営理念や基本方針を振り返り、原点に立ち返って見直します。従業員の人命を守るため、供給責任を果たしクライアントからの信用を守るためなど、経営者の念頭にある基本方針を確認します。

**STEP 2 事業活動に影響を与える自然災害等を想定する**

事業活動に影響を与える自然災害の内容についてを想定しましょう。巨大地震を想定すると、建物の倒壊や火災、津波による水害など多くの災害が想定されます。どんな災害がどのように事業活動に影響を与えるのかを知る手掛かりとなります。

**STEP 3 自然災害等の発生が事業活動に与える影響を考える**

人員に与える影響、建物や設備に与える影響、資金繰りに与える影響、情報に与える影響など、事業活動にどのような影響が想定されるのかを考えましょう。

**STEP 4 BCP の内容（大規模地震・感染症の場合）を決める**

**大規模地震の場合**

- ●人命の安全確保について
- ●非常時の緊急時体制の構築について
- ●被害状況の把握・被害状況の共有方法について
- ●その他、事業再開への取り組みについて

**感染症の場合**

- ●非常時の緊急時体制の構築について
- ●予防対策の実施（感染者発生前）について
- ●感染者発生時の対応について
- ●被害状況の把握・被害情報の共有

**PIONT：以上の項目について、具体的な取り組みまで落としこむが重要です！**

**STEP 5 資金調達の方法を考える**

想定される災害の対策に必要な資金の調達方法を考えましょう。

事業継続力強化計画の認定を受ける事で、資金調達が有利になります。

**STEP 6 協力機関と事前相談をする**

まずは事前相談ができる協力機関を見つけましょう。

また、事業再開の取り組みに必要な項目を参考に、どのような協力が得られるのか協力機関に相談をしましょう。

**STEP 7 防災設備等を考える**

事業活動の再開必要な設備を整える準備を行います。

特に災害時の復旧が難しいものから優先的に考える事で、事業再開に役立つ設備を選ぶ事が可能になります。

# 資料⑵：中小企業が備えるべき防災用品リスト

## 1 防災セット・避難用品

災害に遭遇した際に素早く防災グッズを持ち出せる工夫として置き場所がポイントです。

□リュックサック

□緊急用ホイッスル

□ 2WAY ドライバー

□ミニカッターナイフ

□圧縮袋

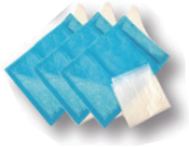
□予備袋

□筆記用具セット

□歯ブラシ３本

□綿棒２０本

□マスク３枚


□携帯トイレ３個

□ポリ袋４５L ３枚

□紙皿３枚

□プラカップ５個

□割り箸５膳

□スプーン・フォーク

□２WAY 懐中電灯

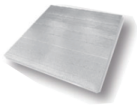
□ラバー手袋

□お薬ケース

□布テープ

□レインポンチョ

□EVA サンダル


□アルミシート

□アルミブランケット

□エア枕

□非常用給水バッグ（5L）

□ラップ

□アルミホイル

□ボディタオル

□ティッシュ

## 2 保存食・飲料水

災害が発生し、公的な救援が整うまで３日かかると言われています。最低でも３日分の食料（長期保存食）と水を用意しておきましょう。

**食糧の目安：９食分（大人１人）**

**水の目安：9ℓ（大人１人）**

アルファー米

炊き出し用５０食分

安心米おこげ

ソフトパン

カンパン

災害用クラッカー

災害用備蓄天然水

# 資料⑶：同友会会員同士で助け合うための協力内容リスト（順不同・敬称略）

| 会社名 | 会員名 | 住所 | 事業種目 | 協力内容 |
|---|---|---|---|---|
| 秋月日石（株） | 秋月 賢一 | 和歌山市出島 159-6 | ガソリンスタンド | 自家発電機を保有。停電時でも給油が可能。 |
| （有）大原運送 | 大原 伸規 | 紀の川市貴志川町神戸 23-1 | 運送業・農業 | 平日は車両が全国に配置しているので車両被害は分散されるので、災害直後の緊急物資の輸送が可能。（但し、災害の状況による。） |
| 田倉漆芸（株） | 田倉 裕璽 | 海南市岡田 276 | 製造業 | 避難所の食器等の提供が可能。 |
| メイク広告（株） | 上野 健司 | 和歌山市梶取 42-1 | 広告・看板制作<br>看板デザイン | 3 トンユニック・発電機・2 連ハシゴ（5m）の無償貸出。倒壊物の撤去作業が可能。 |
| 南海総合法律事務所 | 藤井 友彦 | 和歌山市寄合町 23 番地<br>アセンブルビル 3 階 | 弁護士業 | 初回無料の法律相談が可能。 |
| 山家漆器店 | 山家 優一 | 海南市岡田 223 | 製造業 | 紀州漆器（食器）の提供が可能。<br>例：飲食店や介護施設のリスタートなど |
| （株）田和農機 | 田和 慎司 | 海草郡紀美野町下佐々 165-1 | 卸売業 | 発電機・洗浄機の貸し出しが可能。 |
| （株）テイクイン | 坂下 純平 | 和歌山市園部 1130-6 | 家庭内職斡旋・<br>飲食業 | アロマで除菌、消臭。<br>アロマテラピーで災害後の心労のケアが可能。 |
| （一社）コーチング・ラボ | 石本 ゆり | 和歌山市園部 1367-17 | 教育・<br>コンサルティング | 災害後のメンタルサポートの無償提供が可能。 |
| ( 有 ) 熊井自動車 | 高瀬 直志 | 紀の川市北長田 10 | 自動車販売・整備 | レッカーによる車の運搬が可能。 |
| ソニー生命保険 ( 株 ) | 中村 公平 | 大阪市北区梅田 2-2-22<br>ハービス ENT オフィスタワー 17F<br>大阪中央 LPC 第 6 支社 | 生命保険業 | 保険金請求や補助金のアドバイスが可能。<br>（前職が銀行員の者も多い為、特別融資などの相談も可能。） |
| 里村商店 | 里村 伸治 | 日高郡由良町里 242 | 小売業 | マスク・アルコール除菌・パーテーション等の感染症予防対策商品、非常食等の防災関連商品の提供が可能。 |
| （株）和歌山新報社 | 津村 周 | 和歌山市福町 49 和歌山中橋ビル 4F | 新聞発刊業 | 弊社新聞情報の使用・情報の提供が可能 |
| ( 株 ) 尾崎本店 | 尾崎 寿幸 | 海南市野上中 541 | 日用品・業務用品<br>の製造卸業 | デッキブラシ、たわし等掃除用品の提供が可能。 |
| （株）志のある経営<br>社会保険労務士法人 組織で勝つ | 中村 茂男 | 田辺市南新町 166 ギンザビル 3F | 経営支援事業・<br>社会保険労務士事業 | 休業をはじめとする緊急時の労務管理。<br>助成金などの各種行政サポートの適用等が可能。 |
| （株）野中工務店 | 野中 亮伸 | 新宮市新宮 3554-12 | 建築業 | 紀州材を使った仮設住宅の有償提供並びに木材の提供が可能。 |
| （株）岩橋シートワーク | 岩橋 昭宏 | 和歌山市内原 677 | 金属製品製造業 | 1.5T トラックの貸し出しや間仕切り、棚などの制作が可能。 |
| 秋山運送（株） | 秋山 総一郎 | 御坊市薗 194 | 道路貨物運送業 | トラックを使った運搬などが可能。 |
| 三木理研工業（株） | 三木 裕介 | 和歌山市栄谷 13-1 | 化学工業 | 倉庫などで一時的な荷物預かり。段ボール、<br>一斗缶等の梱包資材の提供。1 ㎥コンテナによる水の提供が可能。（断水が発生していない場合） |
| （株）おかい商店 | 岡井 良樹 | 紀の川市粉河 517-6 | 機械器具販売・<br>福祉サービス業 | 倉庫での一時的な荷物の預かり。災害用品、<br>非常食、マスク、手袋、消毒液等の準備。<br>復旧に使うスコップ、ジョレン等の土農工具。<br>車いす等の移動支援器具などの提供が可能。 |
| （株）紀陽ユアーズ | 宇惠 友広 | 有田郡有田川町垣倉 22-1 | 金属製建具・<br>硝子工事業 | ガラスの割替、サッシ、シャッターの修理、<br>取替などが可能。 |
| （株）オリロク | 平野 真一 | 和歌山市出島 363-1 | 食品包装資材<br>の販売 | 使い捨て容器・ラップ・衛生用品の提供が可能 |
| シゲタ巧芸紙業株式会社 | 重田 真成 | 和歌山市栄谷 22-7 | 印刷紙器製造業 | オカジ（株）様を通じて、段ボール箱を使った<br>パーテーション・ベッドの提供が可能。 |
| 合同会社 ZECT | 矢野 好生 | 和歌山市黒田 262-30 | WEB 制作<br>チラシ制作業 | システムの復旧のお手伝い等。<br>パソコンに関するヘルプ。 |

# 資料⑶：同友会会員同士で助け合うための協力内容リスト（順不同・敬称略）続

| 会社名 | 会員名 | 住所 | 事業種目 | 協力内容 |
|---|---|---|---|---|
| （株）三幸商事 | 笹野 浩平 | 田辺市東山１丁目 18-5 | 食品卸業 | リフト付き 2t トラック（-20°冷凍車）での運搬<br>飲料水の調達 |
| Tablocal | 奥畑 公康 | 和歌山市中之島 325-21 | 飲食業 | 当事業所はキッチンカー を所持しており、災害派遣時の食事のライフラインが閉ざされた場所に迅速に派遣が可能。飲食業ノウハウを活かした災害救援活動。 |
| （株）お元気さん | 小川 達也 | 和歌山市関戸 5-6-18 | 環境・衛生商品の企画・製造販売業 | 太陽光発電システム無償設置（倉庫・工場等）株式会社 TG パワー（株式会社ティーガイア東証１部上場 100% 出資）のご案内。<br>災害時の非常用電源確保が可能。 |
| エコトップ（株） | 上田 浩司 | 和歌山市川辺 198 | 太陽光発電・蓄電池 | 全国で頻発する災害と停電、非常時に備えて太陽光発電＋蓄電池の提供が可能。 |
| 紀ノ川農業共同組合 | 宇田 篤弘 | 紀の川市平野 927 | 農産物委託販売 | 災害時には食糧（野菜・果物・米）などの支援や自社保有しているトラックでの運送が可能。<br>太陽光発電により、停電時の 10KW（100V）の電源使用が可能。 |
| 坂井運送（株） | 坂井 和重 | 紀の川市北勢田 618 | 運送・倉庫業 | 食糧や食品の運送が可能。 |
| （有）アクモス | 黒山 紀男 | 紀の川市東坂本 173-1 | 鍼灸施術 | 避難場所において被災者の鍼灸施術が可能。<br>（以前からの肩こりや腰痛の悪化、厳しい環境での避難生活によるストレスで不眠等の体調不良・災害対応従事者の疲労回復目的） |
| （株）オオニシ | 大西 正人 | 和歌山市井ノ口 569-7 | 基礎工事業<br>広告代理業<br>（別会社） | 保有車両の 3t ダンプ（3 台）、3t ユニック車（4 台）、小型ショベル（3 台）大型運送車（1 台）発電機 4 台、貸出可能。<br>（可能な限りドライバー付きが望ましい）<br>備蓄燃料（軽油）があるため、数週間の稼働が可能。<br>重機運搬、倒壊物の撤去、運搬等、簡易現場溶接が可能。<br>20m3 程度のガレキ・土などの仮置きが可能。<br>別会社にて、幅広い用途の除菌・抗菌剤の提供が可能。 |
| 幕末（株） | 山来 謙治 | 御坊市湯川町財部 811 番地 2 | 飲食店 | 県内 4 店舗（御坊本店・田辺店・海南店・南紀白浜店）およびセントラルキッチンで、自家製スープ・自家製麺の在庫によるラーメンの炊き出し、冷凍ラーメンの提供が可能。 |
| （株）和光社 | 竹野 美智子 | 海南市下津町下津 291-3 | 電気工事及び家電品販売<br>シャルレ特約店 | 乾電池・懐中電灯・携帯ラジオの提供が可能。<br>下着・衣類・タオル・お風呂で必要な日用品化粧品、健康食品などの提供が可能。 |

## MOMO

## この防災ハンドブックはオンラインでも閲覧可能です

和歌山県中小企業家同友会　青年部会　防災ハンドブック

Instagram

## お問い合わせ

会員に連絡する際の方法は、【①直接連絡・②制作委員会経由の連絡・③事務局経由の連絡】となります。

また、防災備蓄備品につきましては下記防災ハンドブック制作委員会メンバーの会社でご相談、購入していただけます。

### 防災ハンドブック制作委員会メンバー・事務局連絡先

**和歌山支部・紀北支部・海南支部担当**

**有限会社熊井自動車　長田店 / 高瀬　直志（紀北支部）**

■住所：〒649-6531　和歌山県紀の川市北長田 10
■電話番号：0736-73-3280/080-4564-2392（携帯）

**新宮支部担当**

**株式会社野中工務店 / 野中　亮伸（新宮支部）**

■住所：〒647-0081　和歌山県新宮市新宮 3554-12
■電話番号：0735-29-7898/090-7481-6881（携帯）

**防災ハンドブック制作責任者**

**株式会社おかい商店 / 岡井　良樹（紀北支部）**

■住所：〒649-6531　和歌山県紀の川市粉河 517-6
■電話番号：0736-73-3261/090-1078-2861（携帯）

**有田支部・御坊日高支部・紀南支部担当**

**株式会社志のある経営 / 中村　茂男（紀南支部）**

■住所：〒646-0027　和歌山県田辺市朝日ヶ丘 21 番 1 号
ハートビル 304 号室
■電話番号：0739-34-2178/080-1443-5026（携帯）

**構成・デザイン担当**

**合同会社 BALANCE OFFICE/ 吉田 崇弘（紀北支部）**

■住所：〒649-7205　橋本市高野口町名倉 198-3
■電話番号：090-4490-8518（携帯）

**事務局**

和歌山県中小企業家同友会事務局

■住所：〒640-8158　和歌山市十二番丁 60 番地デュオ丸の内 2 F
■電話番号：073-422-3782/073-431-4479（FAX）